

国宝・大崎八幡宮 仙台・江戸学叢書

■は既刊 □は未刊(令和2年12月末現在) 定価:①~⑤⑩ 各巻600円 ⑤⑪~各巻800円(A5判76頁 税別・送料別)

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1 濱田直嗣 城下町の268年 | 40 庄司舜一 杜の都をつくった仙台の林野 |
| 2 佐藤昭典 利水・水運の都 仙台 | 41 高橋あけみ 大名家の婚礼と調度 |
| 3 近江恵美子 仙台七夕 伝統と未来 | 42 斎藤善之 仙台北城下への肴の道 |
| 4 政岡伸洋 仙台の祭りを考えるための視点と方法 | 43 朴澤一堂 仙台藩と華道 |
| 5 吉岡一男 仙台北城下の民俗信仰 | 44 梅津保一 松尾芭蕉と仙台 |
| 6 菊池慶子 「杜の都・仙台」の原風景 | 45 黒須 潔 仙台藩の天文 |
| 7 竹内英典 松窓乙二門の女流俳人 | 46 村井早苗 キリシタン禁制史における東国と西国 |
| 8 千葉正樹 仙台聖なる水の空間 | 47 佐藤 琴 描かれた松島 |
| 9 小井川百合子 仙台藩と茶道 | 48 嘉藤美代子 仙台藩の具足 |
| 10 堀野宗俊 大崎八幡宮と瑞巖寺 | 49 濱田淑子 仙台藩の暮らしを彩った工芸 |
| 11 綿坂豊昭 政宗の文芸 | 50 早坂信子 公共図書館の祖青柳文庫と青柳文蔵 |
| 12 佐藤憲一 伊達政宗と手紙 | 51 星 亮一 戊辰戦争と仙台藩 |
| 13 大藤 修 仙台藩の学問と教育 | 52 関 民子 只野真菖 |
| 14 太宰幸子 仙台北城下の地名 | 53 酒井昌一郎 仏像と肖像彫刻にみる仙台地域の歴史 |
| 15 岩本由輝 本石米と仙台藩の経済 | 54 根岸茂夫 大名行列と仙台藩 |
| 16 菊池勇夫 仙台藩と飢饉 | 55 吉田正志 仙台藩の警察と牢 |
| 17 鶴飼幸子 仙台藩の学者たち | 56 栗原伸一郎 幕末戊辰仙台藩の群像 |
| 18 水野沙織 仙台北城下の芸能事情 | 57 吉岡一男 絵図でみる仙台藩 |
| 19 平川 新 仙台藩のお家騒動 | 58 細川純子 菅江真澄の見た仙台 |
| 20 渡邊洋一 仙台の出版文化 | 59 菊地優子 大崎八幡宮の流鏑馬 |
| 21 古川愛哲 仙台藩の不通と忠臣蔵 | 60 佐々木徹 伊達政宗と慶長遣欧使節 |
| 22 渡辺浩一 仙台北城下の武家屋敷 | 61 倉持 隆 仙台藩と宇和島藩 |
| 23 菅野正道 政宗を支えた重臣 | 62 大沢慶寿 海外での支倉遣欧使節 |
| 24 J.F.モリス 150石の領主 | 63 鈴木道男 学者が若年寄になると |
| 25 芝 祐晴 大崎八幡宮と雅楽 | 64 佐藤敏悦 仙台藩の食文化 |
| 26 角屋由美子 “上杉と伊達” | 65 小西幸雄 真田幸村と伊達家 |
| 27 伊勢民夫 仙台北城下の商人(あきんど)群像 | 66 伊達元成 巨理伊達家の北海道開拓 |
| 28 内山淳一 仙台藩の絵師たち | 67 大島幹雄 初めて世界一周した日本人-若宮丸漂流民 |
| 29 竹内 誠 江戸の魅力 | 68 佐藤大介 少年藩主と天保の危機 |
| 30 中川 学 仙台藩の武士と儀礼 | 69 七海雅人 周縁からみる仙台藩の成立 |
| 31 金森安孝 考古学が解く仙台北城 | 70 日下龍生 伊達政宗の騎馬像 |
| 32 島森哲男 伊達政宗の漢詩 | 71 樋口智之 大崎八幡宮石の間の天井画 |
| 33 伊達宗弘 仙台藩に彩りを添えたお姫様 | 72 佐藤雅也 仙台の伝統工芸の歴史と現在 |
| 34 跡部進一 世界史の中の常長 | 73 荒武賢一朗 江戸時代の白石と商人の活動 |
| 35 鯨井千佐登 城下町仙台の職人衆 | 74 太田秀春 仙台藩の支城-城・要害・所・在所- |
| 36 佐藤賢一 仙台藩の和算 | 75 松田 清 林子平と蘭学 |
| 37 尾暮まゆみ 仙台と黄檗を繋ぐもの | 76 入間田宣夫 平泉と仙台藩 |
| 38 茂木裕樹 仙台藩の刀工 | 77 齋藤 潤 伊達氏、仙台への道 |
| 39 塩田達也 信仰と景観 | |

*叢書は77巻で終了です。

●申し込み先 / 「国宝大崎八幡宮 仙台・江戸学」実行委員会 〒980-0871 仙台市青葉区八幡4-6-1大崎八幡宮内
TEL.022-234-3606 FAX.022-273-1788 ●FAXまたはハガキに住所・氏名(フリガナ)・電話番号、叢書名を
明記し、お申込ください。●金港堂、紀伊國屋書店仙台店、仙台市博物館売店でもお求めいただけます。